



花の風だより

第50号
令和5年12月
WINTER 

宇都宮市緑化ボランティア通信

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、外出の機会が増えていることでしょう。先輩ボランティアの活躍で、花の風だよりが50号まで続いていることは素晴らしいことではないでしょうか。これからも楽しく元気に活動していきましょう。



緑化ボランティア活動報告



まちなか ハンギングバスケット大作戦



令和5年9月2日(土)、オリオンスクエアにて「まちなかハンギングバスケット大作戦」が開催されました。

私たち緑化ボランティア26名は、一般参加者20名の作製補助として参加しました。

デモンストレーション



当日は8時15分に集合し、同じく作製補助等で参加の白楊高校生22名と一緒にハンギングバスケット作製のデモンストレーションを受け、一般参加者との作製に備えました。



作ってみる

一般参加者がそろい、作製が始まりました。デモンストレーションで見たとおりきれいに仕上がるよう、参加者と一緒に花を植えていきますが、実際に作ると、お花のバランスや土の入れ具合など、簡単そうで難しく感じました。



一般参加者と楽しみながら バスケットづくり

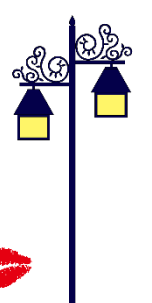
作業台に座った小さな子 とも一緒に作りました



作り終えた92基のバスケットは、シンボルロードと東武馬車道通りの街路灯に、参加者の皆さんと一緒に取り付けました。

今回植えたフォーチュンベゴニアは、大輪で薔薇のように八重咲きする花姿が魅力的な球根ベゴニアで、秋の終わりごろまで咲くそうです。

お花の色は赤一色です。宇都宮ブリッツェンをイメージしているそうです。赤は、やる気と情熱やエネルギーを高めてくれる色ですね。



高知県立牧野植物園



NHK 連続テレビ小説「らんまん」の舞台となった高知県立牧野植物園に9月末に行ってきました。約 8ha の園地には、3000 種類以上の植物が植えられているそうです。その一部をご紹介します。



牧野富太郎…日本の植物学者

1862 年 5 月 22 日 高知県生まれ

「日本の植物学の父」と呼ばれる。

「雑草という草はない」と山本周五郎に語った言葉は有名ですね。



小説家

スエコザサ



仙台で新種のササを発見し、妻への感謝と敬意を表し、「スエコザサ」と発表しました。スエコザサの隣には、「家守りし 妻の恵みや我が学び世の中の あらむかぎりやす魚子笹」の歌碑が建てられていました。

コウホネ



浅い池や沼に自生している水生植物です。年々数が減少しているため、国内の一部の地域では、絶滅危惧種とされているそうです。

酔芙蓉



朝に白い花をつけ、昼頃からピンク(赤)色に徐々に変化し、午後にはピンク(赤)一色になる変わったお花です。朝花が咲き、夕方には萎んでしまう一日花で、お酒に酔っているように見えることから、この名前がついたそうです。

ワチョロギ



全体に銀白色の柔らかな毛に覆われ、先端に小さな赤紫色の唇形花を穂状に咲かせます。英名のラムズイヤーもかわいい響きですね。

オミナエシ



オミナエシやオジギソウなどの、なじみ深いお花もありました。

シャリンバイ



バラ科の常緑低木。かじょ車輪状に出る葉と、花序のひとつひとつの花が梅に似ているとのことで、この名がついたそうです。

※花序とは…花が茎または枝につく、その並びかた。また、花をつけた茎または枝。

ヨコグラキ



この花は咲いていませんでしたが、富太郎が最初に発見したもので、図鑑を作るうえでの原点ではないでしょうか。

メランポジウム



明るい黄色の小花を休みなく咲かせます。花が咲き終わった上を覆い隠すように新芽が伸びて新たな花が咲くので、花がら摘みをしなくても、いつもきれいな株姿を楽しめます。

ヨコグラノキ…1884(明治17)年、富太郎が高知県高岡郡越知町の横倉山の山頂付近にある横倉宮のそばで最初に発見し、1898(明治31)年に「植物学雑誌」において新種として学名と和名を発表しました。



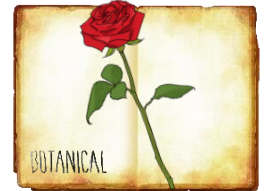
薔薇に魅せられて



車で通りすぎるたびに気になっていたきれいな前庭のご自宅に突然の訪問を試みました。訪問月日は2023年6月19日AMで訪問先は、Tさん宅（宇都宮市戸祭町）です。



バラのコンテナ栽培&地植えが見事で、62株を植栽されているそうです。花色・咲き方・タイプ等々種類豊富で見応えがあります。主にネット通販で、毎年数品種ずつ購入しているそうです。



13年前に現宅に引っ越されてからのガーデニングで、バラ以外にも寄せ植えやハンギングバスケット等々、多種類の花卉が楽しめるお庭となっています。

ご主人もガーデニングをされており、ハロウィンやクリスマス等のイベント期間には飾り付けもするそうで、道を通り過ぎる人の目を、四季折々開花する花々で楽しませているようです。



「花々を、我が子のように生長を楽しみながら大切に育てています。病気になったり猛暑が続いたりすると心配になり、できる限りの対応をしています。バラの花はそれぞれに美しさがあり、育て方も奥が深いので、育てがいがあります。庭仕事をしていると、時間が経つのがあっという間です。大変な時もありますが没頭でき、美しい花に癒されます。梅雨の雨が続き、せっかく開いた花が下を向いてしまい、重たそうでかわいそうになります。」

と言われるTさんからは、花に対する優しい想いが伝わってきます。





緑化ボランティア活動予定表 (12・1・2月)

活動場所・集合場所	集合時間	12月	1月	2月	曜日
【市庁舎】 市役所玄関前	9時30分	22 日	26 日	26 日	毎月第4金曜日 ※2月は26日です
【釜川プロムナード】 ふれあい広場	12月 8時	3 日	14 日	18 日	12月：第1日曜日
	1月・2月 8時30分				1月：第2日曜日
					2月：第3日曜日
【JR宇都宮駅】 東口プランター	9時30分	7 日	4 日	1 日	毎月第1木曜日
【宇都宮駅東公園】 花壇前	9 時	15 日	19 日	16 日	毎月第3金曜日
【東図書館】 中庭花壇前	10時				
【平出工業団地公園】 小花壇	9時30分	14 日	11 日	8 日	毎月第2木曜日
【平出工業団地公園】 大花壇	9時30分	28 日	25 日	22 日	毎月第4木曜日
【サン・アビリティーズ】 玄関前	9 時	6 日 20 日	3 日 17 日	7 日 21 日	毎月第1・第3水曜日
【南図書館】 北側車庫前	9 時	14 日 28 日	11 日 25 日	8 日 22 日	毎月第2・第4木曜日
【河内図書館】 玄関前	9時30分	7 日	4 日	1 日	毎月第1・第3木曜日
		21 日	18 日	15 日	1月4日はお休みです



編集後記



今年も残り少なくなりました。冬の花壇は華やかさはないけれど、山茶花・菊・マリーゴールドが存在感を見せています。球根をたくさん植えました。(池田)



皇帝ダリアが今年も3本見事に咲き、秋空を彩っています。(松田)



友人に頂いたヒダカミセバヤの可愛いピンクの花が咲きました♪ (ミニー)



近所で頂いた苗木の白色の酔芙蓉の花が、立冬後から一輪咲きました。八重咲で2日後に薄いピンク色になり、やがて萎んでしまうと、2輪目が咲きました。

蕾があと残り2個ありますが、ここの所急に寒くなり、無事咲ききることができるかと気がかりでいます。(ナヨ)



絵画鑑賞が趣味の一つで、首都圏の美術館の企画展や常設展に出かけた折に、花が描かれた絵画に惹かれる事が多いです。同じ対象の花卉でも画家によって描き方が異なり、雰囲気や受ける印象が違うのがとても興味深いです。

肉眼で観察する実際の花の姿や色よりも、「天然の美と生命力」を超えている絵画に出くわす感激は何度も味わいました。例えば、著名例としてゴッホのひまわり、モネの睡蓮、ルノワールのアネモネ、尾形光琳の燕子花、鈴木其一の秋の七草、等々があります。

私の一押しは“ルドンのグランブーケ”です。彼の最大のパステル画(縦2.5m×横1.6m)ですが、初めてこの絵を鑑賞した時の衝撃は今でも鮮明に覚えています。東京・丸の内にある美術館所有なので折に触れて展示されます。是非、一度、観て下さい。(真田)

